

令和6年度 第3回 藤沢市立湘南台中学校 学校運営協議会会議録

日 時 2024年11月11日(月) 15:00から
場 所 湘南台中学校 第1会議室

○出席委員

川 口 昇	地域協力者会議	会長
山 田 大 介	多摩大学	教授
伊 藤 雅 浩	湘南台市民センター	長
西 川 典 利	日本語支援団体	代表
松 原 保	湘南台中学校	校長
荒 川 洋	湘南台中学校	教頭
古 宮 由佳子	保護者	PTA 会長
片 岡 あゆみ	保護者	PTA 副会長
加 藤 なつみ	保護者	PTA 会計

出席委員：10名

欠席委員：2名 岩 崎 道 子 湘南台高校 校長
森 満 弘 湘南台中学校 総括教諭（2年学年主任）

傍聴人数：0名

次 第

1 開 会

2 議 題

(1) 委員委嘱及びコーディネーター認定について

- ・ 中原委員の委嘱及びコーディネーター認定

(2) 地域の居場所開設について（湘南台地区学校応援団）

【委員】

- ・ 湘南台駅西口、幼稚園（ルミエール）を使い今月の26日に開始する予定。
- ・ 幼稚園（朝と夕の一時預かり）が空いている昼間その場所を有効活用する。
- ・ 時間はこれから詰めていくが、9時とか10時ぐらいから午後2時ぐらいまで、月1回ぐらいのペースでやっというと考えている。
- ・ そこにつく大人は、湘南台地区応援団で、主に湘中ルームの見守りボランティアをしてくださっている方から募集しようと考えている。
- ・ 居場所に来た子どものニーズに合わせて用意できるものを用意する予定。
- ・ 同じ話を湘南台小学校にもしている。小学校では、少し利用したいという子どもがいるというような話を聞いている。

【委員】

- ・ どのぐらいの利用人数を見込んでいるのか。

【委員】

- ・開設してみないとわからない。
- ・場所的には、六会小学校区の場所にあり、湘南台小の子どもたちが1人で来るとするのはハードルが高いと思う。

【委員】

- ・中学生は学区の中ではあるが、ただ、学校に足が向かない生徒が、ここにどんどん出てくることには最初は難しいかも知れない。
- ・ただ、少しでも社会との繋がりがある場所ということで、何か興味があれば利用するかも知れない。

【委員】

- ・後は、保護者の方の相談ができてもいいのかなとも思う。居場所に関わる人たちが、その子どもたちだけに対応するのではなく、ご家族や保護者の力にもなれたらいいのではないか。
- ・例えば、親御さんが病気とかがあり、送り迎えが大変ということがあれば、送迎も対応しようかということも検討している。
- ・ケースバイケースにはなるかもしれない。

【委員】

- ・別件で、この居場所の名前は決まっているか。

【委員】

- ・まだ決まっていない。今後検討していく。

【委員】

- ・場所も公民館を使ってみたり、この場所を使ってみたり、様々な場所を使ってみて、あっちだったら行かないけど、こっちなら来るみたいな子どももいるかもしれない。
- ・公民館の体育室で、トランポリンをやって体を動かすということもできるかもしれない。

【委員】

- ・まあ、1回目はもしかしたら誰も来ないという可能性もある。
- ・もし可能なら学校の先生からも、どんなことに不登校の生徒が興味を持っているか調べていただきたい。
- ・それによって、この居場所も、興味があることをできる限りできる環境を整えていきたい。

(3) 今後の不登校対応について

【委員】

- ・中学校では600名の生徒のうち30名強ぐらいが、不登校という位置付けになる。
- ・そのうちの、校内に設置している湘中ルーム通う生徒が20名。入れ替わり立ち替わりになったりするところはあるが毎日10名ぐらいが利用している。
- ・子どもたちの一人ひとりの状況が様々な中で、この湘中ルームの位置づけは、非常に大きい物がある。
- ・昨年から地域の方に協力していただき、現状の体制が取れることは本当にありがたい。
- ・今後は、その他どういうところを改善していくと、より子どもたちのさらなる支援に繋がっていくのか考えて行きたい。
- ・また、そこに関わる大人の配置っていうところを、去年からずっと動いてきてはいるが、それ以外の視点も含め、皆様方からお気づきの点をご意見等いただきたい。

- ・我々はいつも学校にいて、湘中ルームで生活している子どもたちを見てはいるが、非常に限られた空間の中で、限られた場面しか見ていないので、どうしても偏った見方にもなりがちになる。
- ・そこで、皆様方が外から学校を見ていただいている中で、率直なご意見等を伺いたい。
- ・こちらとしては、湘中ルームに1人の教員を専属で置きたい。
- ・現状、専任ではないが、支援コーディネーターが1人いるが、介助員やボランティアの配置や連絡、見守りボランティアとの連携調整など多岐にわたる業務を抱えている。
- ・行政の方には是非それらを監督・統括できる別の人員配置を働きかけたい。

【委員】

- ・ご意見やご質問があるか。

【委員】

- ・今、その担っている役割は、先生方が交代で行っているのか。

【委員】

- ・調整役のコーディネーターが1人。また各学年でも担当はいる。
- ・その他に、実務役としては、先生方というよりも、市から学習指導員や不登校支援員を配置していただいている。
- ・今年度さらに県からも支援員が増え、1週間の中で多くの時間をそういった大人を配置することができている。藤沢市の学校の中では1番そういうところの体制は充実して作れている。
- ・地域のボランティアも毎日2人ずつ配置できているので本当に助かっている。
- ・ただ、それをまとめ統括していくこと役割がこの先必要になってきている。

【委員】

- ・また、別の視点として、湘中ルームの目的としては、教室復帰を目指すとなると、やはり負担になってしまう子どもたちがいる。
- ・だから、現状、湘中ルームの中でも、各自のペースで、その学習指導員に勉強を見てもらいながら学習している人もいれば、教室の授業にオンラインで参加し学習している人もいる。
- ・居場所という位置付けではあるので、何をやるかについても、基本は一人ひとりに任せることでもいいと思う。
- ・ただ、その中で人と関わる力がやっぱりどちらかというと弱いので、そういう意味では、そのスキルのなものも深めていけるようなカリキュラムの内容を考えてもいいのかも知れない。

【委員】

- ・学校の体制についてコミスクから意見を出すってということは、大切なことだと考える。
- ・人がつくつかないは別にして、やっぱりそこに専門の先生がいるとカリキュラムの内容など専門性も出てくる。そのような視点や考えがコミスクの中で意見としてあがれば伝えていきたい。

【委員】

- ・今学校の困りごとの相談があったが、それはコミスクでも重要だと考え、要望していきたい。

【委員】

- ・他にもアイデアがあったら、みんなで意見を出し、応援していきたい。

【委員】

- ・直接関わっている、委員からも話を聞きたい。

【委員】

- ・湘中ルームは、他の人とあまり会いたくないという子どもも中にはいるので、個室みたいなプライベート空間で、授業を受けている場合もある。
- ・最初は、ほとんど会話をしなくても、何回か顔を見ているうちに、コミュニケーションが取れるようになっていたり、様々なことを話すようになっていたり、個人的に自分のことを話したりする子どももいる。
- ・様々な人と会うということは、非常に重要な事だと考える。
- ・今、月に見守りボランティアもかなりの人数が、湘中ルームに出入りしている。
- ・湘中ルームの子どもたちは、いろいろな人と関わり慣れていくことは社会に出るうえでは大切だと思う。
- ・また、関わりを持つ中で、多分その子ども自身の気持ちの変化をやっぱり見守ってあげることが1番大事なのかなと考える。
- ・私たちはあなたの味方でいるよってという人がひとりでも多くいることが大事だと思う。

【委員】

- ・親御さんが気持ち的には大変なこともあると思う。ただ学校に行けばいいという短絡的なことではないので、学校にいけなくても、なんかこれだったら、これができてればいいよという感じで、その子を認めてあげること、していかないと。
- ・家族もそれでも大丈夫ですよって、安心させてあげること大事かなと思う。中学校だと進学もあるが、その先も様々な方法があるからということ、教えてあげたりすることも大事かなと思う。

【委員】

- ・いろいろなところに居場所があって、そこに繋がっていける方法があることが大事なことだと思う。

【委員】

- ・とりあえず、新しい居場所もでき、また様々な動きがあるので、引き続きこのテーマには関わっていくことでよろしいか。
- ・この項目、コミスクからの意見として、専任の教員配置を希望するというようお願いしたい。

3 連絡事項

(1) 不登校生徒への学校外支援について

①総合市民図書館での図書館ボランティア（継続）

→2名継続中

②公民館イベント等のチラシ作成（継続）

→今後も生徒に打診予定

(2) 地域防災体験学習：11月19日（火）2年生

①100t水槽 ②避難所体験 ③消火器体験 ④ロープワーク

⑤段ボールベッドと簡易トイレ作成体験 ⑥炊き出し

防災ナビ Jr 使用

→保護者ボランティアで炊き出しのお手伝い（10名程度）

(3) 地域連携サークル体験活動：3月22日（土）開催

- ・1、2年生で体験 →昨年度より拡大

(4) 総合市民図書館でのリサイクルフェア

- 図書委員会で選定

(5) 湘南台地区地域貢献クリーン活動について

- ・株式会社 office ZERO
→部活動とコラボ予定、地区生活環境、湘南ユナイテッド等

(6) 地域イベントボランティアについて

- ・湘南台祭り（バルーンアート家庭部参加）

- ・湘南台ファンタジア
→湘南台音頭2名参加

- ・公園体操のポスター作成
→美術部作成中

- ・将棋体験教室（検討中）

4 その他

【委員】

- ・湘南台駅地下のアートスクエアの活用
今年度の、行事のポスターを随時飾る予定

今年度の会議日程（予定）＊時間は、変更になる場合があります。

第4回 2月26日（水） 15：00～（会場：湘南台中学校 第1会議室）

＊学校評価を事前に送ります。

5 閉会